

## 平成29年度 第1回 社会教育委員の会議 摘録

- 【日 時】 平成29年7月12日（水）午後2時00分～4時00分
- 【場 所】 大牟田市役所 企業局 3階 講習室
- 【出席委員】 堺(裕)、江崎(美)、坂本、古賀、吉里、野田、堺(婦)、笹井、松尾、上妻、高安、柿川（敬称略）
- 【欠席委員】 江崎(君)、浦（敬称略）
- 【行政関係者】 中村市民協働部長、中島市民協働部調整監、徳川地域コミュニティ推進課長、大倉野生涯学習課長、境生涯学習課青少年担当課長、徳永スポーツ推進室長、川崎人権同和教育課主査、中村世界遺産・文化財室担当職員、古家地域コミュニティ推進課社会教育主事、上田同課社会教育担当職員

### ◆委嘱状交付

現在の委員の任期は、平成28年7月1日から平成30年6月30日までの2年間。14人の委員のうち、今年度推薦団体の役職の交代等で新たに委員に就任された方2名に委嘱状を交付。

### ◆あいさつ

中村市民協働部長

### ◆自己紹介

各社会教育委員及び行政関係職員

### ◆社会教育委員の会議について

配布資料『第1回社会教育委員の会議』P3～12に基づき事務局が説明。

### ◆福岡県社会教育委員連絡協議会評議員について

堺(裕)委員・・・福岡県社会教育委員連絡協議会評議員は2年間（平成29年度から30年度）の任期で、前任期に引き続き「堺（裕）議長」に就任していただく。

### ◆議 題

#### 1 平成28年度社会教育委員の会議等実績報告及び平成29年度事業計画（案）について

配布資料『第1回社会教育委員の会議』P13～16に基づき、事務局が説明。下記のとおり説明を付け加えた。⇒ 一同承認

事務局	<p>第2回の会議では昨年度と同様、委員からお出しいただいたテーマについて意見交換を行う予定である。「協議テーマ提案書」を配布しているので、次回会議において協議したいテーマを記入し、8月18日（金）までに事務局へ提出していただきたい。テーマの設定については、議長と協議・相談の上、決定していく。</p>
-----	---

## 2 「平成29年度社会教育事業計画」及び「平成29年度社会教育機関等事業計画」について

配布資料『大牟田市教育の振興に関する大綱』に基づき、位置づけ、基本目標、体系図、重点事業などを中島調整監より説明。その後、配布資料『平成29年度社会教育事業計画』及び『平成29年度社会教育機関等事業計画』に基づき、重点事業及び新規事業等を中心に各課長より説明。

以下の意見・質問が出た。⇒ 一同承認

議長	<p>地域によって、公民館の子ども会活動が縮小しているところもあると思う。インリーダーの育成が行われているとのことだが、参加の状況・成果等があれば教えてほしい。インリーダーとは、子ども会活動のリーダーではないのか。</p>
行政関係者	<p>インリーダーとは大牟田市子ども会育成者連絡協議会（以下「市子連」）から推薦された児童を研修等に派遣し育成していく事業。市子連と共催で、昨年度は3回リフレスおおむたや「えるる」で実施した。内容としては、キャンプ体験や仲間作りゲーム、防災訓練等。</p>
議長	<p>インリーダー養成講座と子ども会活動を活発にしていくことにはどのような関係があるのか。</p>
行政関係者	<p>既存の子ども会の中で、リーダーになってもらう人材を育成する事業のため、新しく子ども会を立ち上げるような活動ではない。</p>
議長	<p>PTAの方は、知っていたか。</p>
委員	<p>手紙（案内）は来ていたが、内容までは分からない。</p>
行政関係者	<p>子どもの減少等が理由で、子ども会自体がない校区もある。</p>
議長	<p>子ども会の数も減ってきているのか。</p>
行政関係者	<p>減っている。このような状況の中、天の原校区では、28年度に校区に1つの校区子ども会を立ち上げた。保護者の方は、小さな行事での保険等の心配をされるが、校区全体を子ども会として登録し、事前に行事の申請をすると、規模に関わらず保険の対象とすることができる。</p>

委員	7月1日発行の子育て情報誌「おおむたっ子」第29号の6ページの、子育て情報掲示板にインリーダー養成講座を掲載している。地域の子ども会活動などのリーダー役を育成するもの。
議長	役割が期待されていると思うので、事業の実施をお願いしたい。
委員	6月に天の原校区子ども会で、校区を知るために校区内を歩き、自然観察会や野草を食べる体験会を実施した。参加した子どもは少なかったが、このような事業が行われている。
議長	このような場をふれあいの場として利用していく事も大切だと思うので、ぜひ期待したい。
委員	ジュニアリーダーの研修の際、今後リーダーになっていく子もいると考えられるので、子ども会活動が続いている・活発な地域の6年生も参加できると、自分の校区のために動ける子どもを育成できると感じる。
行政関係者	市子連の会議で、「子ども会がなくなった」という話は聞くが、活発に活動しているという話をなかなか聞かない。
委員	「高校生総合文化祭」はどこで開催されるか。
行政関係者	大牟田文化会館で開催する。市内のすべての高校（7校）が参加し、総合文化祭を開催する。7高校から2名ずつに実行委員をしてもらっている。
委員	中学生にチラシは配布されるのか。
行政関係者	中学3年生に一人1枚ずつ配布する。高校生は全学年配布予定。
委員	中学3年生にしか配布できないのであれば、学校の掲示板に貼ってもらう等、他の生徒も見ることができるようにしてほしい。
委員	青少年弁論大会では子ども達の考えを聞くことができるとても良い機会だが、観客が少なく残念に思う。関係者しかいないので、一般市民の方に来てもらうと、子ども達の考えも聞くことができ、より地域で子どもを育てていこうと思えるのではないか。毎年、観客の方が少なく残念に思う。
委員	小中学校は隔年で出場校が決まっており、出場する学校の関係者は関心を持って来られるが、出場しないところは難しい。
行政関係者	実行委員会に入っているので、今の意見を伝えておく。
委員	公民館で様々な子どもの学びの場を提供していただいております、大変感謝しています。様々な事業の中から子ども達は取捨選択しながら、参加し学んでいる。
委員	地区公民館では、サークル体験があるが、春の講座には参加が少なく残念だった。
委員	子ども達は習い事等で土日忙しい。学校では、情報提供を行い、参加を呼びかけている。

委員	地区公民館で活動しているサークルが、中学校に訪問し、生徒に教える等触れ合える機会があればと思う。
委員	夏休みは比較的子どもの参加が多く、講座をたくさん開催している。土日は子どもが忙しく、参加が少ない。
委員	学校のクラブ活動を学校ではなく、地区公民館に出向き、サークルの方に教えてもらっている（駛馬北小学校）。
委員	自分もサークルとして参加したが、公民館でクラブ活動ができるのは、公民館と学校の距離が近く、行き来しやすいためだと考えられる。子ども達は楽しく過ごしていた。
議長	地区公民館のサークル活動が活性化できればと思う。
行政関係者	7地区公民館の課題として、「サークル活動の活性化」があり、その原因として一つに「高齢化」が挙げられる。新規利用者獲得のために、工夫をしながら取り組みたい。
委員	「うち読」の推進は良い事業だと思った。今年度倉永小で実施するとの事だが、今後他の小学校でも実施していくのか。
行政関係者	今年度はモデル的な実施。今後、どのように続けていくかは、今年度実施した結果等を踏まえ検討予定。
議長	学校にも図書はあるが、選書の特徴はあるか。
行政関係者	図書館の司書が各学年にあった図書を選ぶ。学校の図書とは違う本に触れてもらえる機会となると考えている。
委員	小学校・中学校の連携はあるが、幼稚園と小学校の交流はないのか。
行政関係者	幼稚園の先生と小学校の先生の交流はない。幼稚園は全市から通園している等、地域性的問題もあり、小学校との交流は難しい。ただし、就学前子育て講座で保護者と小学校の交流はできているのではないだろうか。
委員	交流が密になっていけばと思う。
行政関係者	9/24に幼児期子育て講座を「えるる」で開催できればと考えている。
議長	事業計画に沿って、事業の実施をしていただきたいと思います。

## ◆報告

## ◆その他

### ・委員の研修案内

今後の研修については、随時案内を出していく。

⇒ 第2回会議 10月上旬 予定